

No.135

2026年

●令和8年 5月31日発行

富士達だより

P2 新年度役員挨拶 (一社)富士建設業協会会長/井上有之氏

P3-4 役員名簿・委員会名簿

P5 新所長・新署長あいさつ

富士労働基準監督署 署長/小島亮主氏

富士土木事務所 所長/岩本仁志氏

富士農林事務所 所長/伊藤直之氏

田子の浦港管理事務所 所長/杉山一仁氏

P6-7 新入社員入社おめでとう

P8 ご入学おめでとう

P9-11 協会活動報告

日本写真講師協会認定講師

撮影者 芦澤直也

<https://naoya-ashizawa.com/>



●タイトル「未知」

撮影場所/MOA美術館

新年度役員挨拶



一般社団法人
富士建設業協会
会長 井上有之

皆様既にご存じのことと思いますが、5月4日富士宮市内において豚熱の発生がありました。県内では35年ぶりの発生となりますが、3月11日にも発生があり、本年に入って2回目の発生となりました。

富士建設業協会では、富士農林事務所と緊急家畜処分に関する協定を締結しており、これに基づき直ちに埋却処分を実施しております。

前回、今回ともに環境・災害対策委員会を中心に24時間体制での作業を続け、迅速な埋却処分を行うことができました。ご協力をいただいた会員の皆様には深く感謝を申し上げます。

富士山麓には大規模な畜産農場が集積しており、今後も同様の発生が予想されることから、協会内の態勢強化を図るとともに、静岡県及び畜産農家に対し再発防止を強く求めています。

さて、中東情勢の緊迫化を背景に、建設資材の高騰と需要の逼迫が続いております。ナフサ不足に伴い配管材、断熱材、塗料、接着剤などが入手困難となり、エネルギー価格の上昇とともに、アスファルト合材や生コンクリートなども急激に価格が高騰しております。しばらくはこのような状況が続くことが予想され、工期の遅延、工事発注の中止、工事費の原価割れなどが懸念されるところです。協会としましては国・県に働きかけ、適正な価格転嫁や適切な工期の確保などを強く求めています。会員の皆様のご協力をお願いいたします。



副会長
遠藤祐佐



副会長
三尾祐一



副会長
遠藤夏美



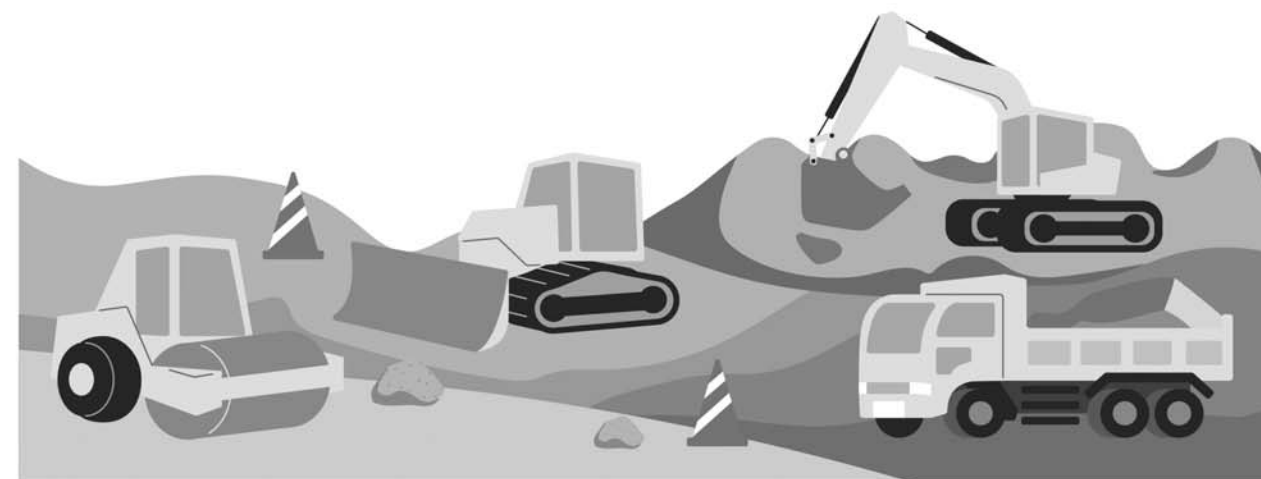
副会長
久保田貴久

役員名簿

任期:令和8年5月19日～令和10年総会

役職名	氏名	会員名	住所
会長	井上有之	井上建設(株)	富士市蓼原49番地の11
副会長	遠藤祐佐	(株)三和工務店	富士市伝法1659番地の15
副会長	三尾祐一	(株)三与建設	富士宮市田中町1150番地
副会長	遠藤夏美	遠藤建設(株)	富士市蓼原54番地の7
副会長	久保田貴久	平和建設(株)	富士市松岡1566番地の1
理事	渡邊孝	(一社)富士建設業協会	富士市本市場町770番地
理事	西尾武博	(株)西尾組	富士市入山瀬2丁目2番6号
理事	遠藤公芸	(株)藤島組	富士市永田町1丁目66番地
理事	佐藤義幸	松本工業(株)	富士市吉原1丁目11番8号
理事	加藤隆文	中野建設(株)	富士市中野1013番地の5
理事	井出恭平	井出徳建設(株)	富士市蓼原43番地
理事	池田光芳	(株)中村組	富士市田中新田275番地の12
理事	石井肇	(株)石井組	富士市水戸島元町4番10号
理事	望月敏雄	地成建設(株)	富士宮市長貫675番地の2
理事	清哲也	(株)大石組	富士宮市弓沢町635番地
理事	村野文政	(株)村野	富士宮市羽鮒1423番地
理事	鈴木統太	(株)鈴木組	富士宮市小泉362番地の6
理事	坪井孝文	(有)坪井組	富士宮市野中町741番地
理事	佐野哲也	佐野藤建設(株)	富士宮市上条1540番地の1
監事	小松奈央	(株)小松建設	富士宮市北山1908番地
監事	臼井光之	(株)井出組	富士市島田町2丁目115番地
監事	金子宏一	タックスFuji税理士法人	富士市今泉3丁目13番4号

理事:18名(正副5名) 監事3名



一般社団法人富士建設業協会委員会名簿

(令和8年5月19日～令和10年総会)

統括	相談役	村松和欣	(株)村松組
		会長 井上有之	(井上建設(株))
		副会長 遠藤祐佐	(株)三和工務店
		副会長 三尾祐一	(株)三与建設
		副会長 遠藤夏美	(遠藤建設(株))
統括補佐 労務・安全	副会長	久保田貴久	(平和建設(株))
統括補佐 広報委員会			
統括補佐 親睦・環境災害対策			
統括補佐 総務			

◎印 委員長 ○印 副委員長

総務委員会	広報委員会	労務委員会	環境・災害対策委員会	安全委員会	親睦委員会
◎西尾武博 (株)西尾組	◎石井 肇 (株)石井組	◎佐藤義幸 松本工業(株)	◎佐野哲也 佐野藤建設(株)	◎望月敏雄 地成建設(株)	◎渡邊育雄 (株)渡辺組
○池田光芳 (株)中村組	○鈴木統太 (株)鈴木組	○増田隆俊 (株)増富	○遠藤公芸 (株)藤島組	青木雅計 (株)青木組	清 哲也 (株)大石組
○加藤隆文 中野建設(株)	○佐野泰正 (株)佐野組	佐野 孝 (株)川俣組	飯田昌昇 ダイエー工業(株)	永田真一 永将建設(株)	佐野裕康 拓進建設(株)
加瀬澤 理 (株)加瀬澤組	鈴木美奈子 和田建設(株)	佐野久夫 (株)クボダイ	渡邊敏弘 渡辺ブルドーザー工事(株)	松山國成 (株)松山組	亀井邦恵 亀井ブルドーザー工事(株)
井出恭平 井出建設(株)	山口好美 山口土建(株)	渡邊定賢 (有)渡邊建設	石川 亨 (株)イシカワ		村野文政 (株)村野
坪井孝文 (有)坪井組		田中勇毅 (株)田中組	藁科信之介 (株)藁科組		
大塚 悟 (株)大塚組			臼井光之 (株)井出組		
			小松奈央 (株)小松建設		
	遠藤立規 (株)建通新聞社				

新所長・新署長挨拶



富士労働基準監督署
署長 小島 亮士

富士建設業協会並びに会員の皆様には、日頃より労働基準行政の推進に格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、静岡労働局では、昨年度に続き賃金引き上げに向けた支援に重点を置きつつ、「長時間労働の抑制と安全で健康に働くことができる環境づくり」も最重点施策の一つとして掲げ、取組を推進しております。

令和6年度から建設業の時間外労働の上限規制適用が開始されました。監督署としましては、長時間労働の抑制及び過重労働による健康障害防止を図るため、監督指導を徹底していくとともに、取引関係者を含む国民全体の理解を得るための周知を図ってまいります。

また、労働災害防止については、第14次労働災害防止計画が5か年計画の4年目を迎えました。さらなる災害件数の減少を図るべく、「墜落・転落災害防止」、「はさまれ・巻き込まれ災害防止」、「高齢労働者対策」を重点事項として指導を徹底し、管内建設業の災害防止に係る積極的な取組を進めてまいります。

建設業がより魅力ある業界であるためにも、皆様と共に建設業における「安全で健康に働くことができる環境づくり」を進めてまいりたいと思います。引き続き、ご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

結びに、貴協会の更なるご発展と会員の皆様のご健勝を心より祈念いたしまして、新任の挨拶といたします。



富士土木事務所
所長 岩本 仁志

富士建設業協会並びに会員の皆様方におかれましては、日頃より本県の建設行政の推進に格別の御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

私自身、県職員として37年目を迎える中、富士土木事務所は今回が初めての勤務となります。名峰富士を抱くこの地で、初心に返って、地域のために尽力して参りますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、昨今の情勢を見ましても、インフラの老朽化や局地的豪雨等による浸水被害や施設災害、及び想定される大規模地震への対応など、建設産業が担う使命はますます大きくなってまいります。一方で全国的な人材不足により、「地域の守り手」の確保が大きな課題となっております。

このため、富士土木事務所では、道路、河川、砂防等の社会資本整備の推進と合わせ、建設業協会をはじめとする関係機関と連携した「どほくらぶ」として、様々な活動を行うことで、担い手確保の推進に取り組んでまいります。

建設産業は「ものづくり」を通して、人を育て、地域をつくるすばらしい産業であり「職業」であると思います。今後とも当地域が、「安全・安心」で「魅力」ある地域であり続けられるよう一層の御支援、御協力をお願いするとともに、引き続き、「いっしょに、未来の地域づくり。」を目指して、お力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、貴組合の益々の御発展と会員の皆様の御活躍と御健勝を祈念いたしまして挨拶といたします。



富士農林事務所
所長 伊藤 直之

富士建設業協会並びに会員の皆様方におかれましては、日頃から、本県の農林業行政の推進に格別の御理解と御協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

生まれ育った地域を所管する富士農林事務所に、約30年ぶりに帰ってきました。どうぞよろしくお願い申し上げます。当事務所管内は、富士山麓に広がる広大な森林、酪農地帯、また裾野から平野部にかけて茶園や畑地、水田地帯等があり、多彩な農林業が展開されています。

このため、当事務所では、農地の集約化やほ場整備、農・林道をはじめとした基盤整備を通じて、担い手に選ばれる地域づくりを目指すとともに、農林業の持続的な発展と地域社会の活性化に取り組んでいくこととしております。

また、近年、頻発する大型の台風や線状降水帯等の影響により、自然災害が激甚化する中で、農地・農村防災対策事業や治山事業を実施し、地域の安全・安心な生活環境の維持に努め、幸福度日本一の静岡県を実現すべく邁進してまいります。

これらの事業を安全かつ効果的に進めるためには、地域の建設業の皆様方の「力」が必要不可欠です。皆様の高い技術力と専門知識に更なる磨きをかけていただくとともに、一層の御協力と御支援をお願いいたします。

最後に、貴協会の益々の御発展と、会員の皆様の御健勝を祈念し、新任の挨拶とさせていただきます。



田子の浦港管理事務所
所長 杉山 一仁

富士建設業協会並びに会員の皆様方におかれましては、日頃より本県の建設行政と港湾行政の推進に格別の御理解と御協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、田子の浦港は、古くは「吉原湊」と呼ばれ、富士山麓を流れる沼川と潤井川の合流点に掘込式港湾として、昭和33年から十余年の歳月により建設された県東部地域の経済・産業を支える「重要港湾」です。国際港として発展してきた本港は、昭和41年に開港法による「開港」から、開港60周年の節目を迎え、11月14日(土)、15日(日)に西側の富士埠頭周辺で富士市や関係される皆様とともに記念イベントを計画しています。

また、「ふじのくに田子の浦みなと公園」から、農林水産省認定の地域ブランド「しらす」が味わえる漁協食堂までのプロムナードエリアにおいて、富士市とともににぎわいづくりに取り組んでいます。本年度は、市がフォトスポットに加え飲食店の誘致を、県が歩道の修景工事を実施いたします。

一方、令和3年からの度重なる台風の襲来等による埋没災害の浸漬工を鋭意進めるとともに、岸壁や護岸、臨港道路等の老朽化対策について、補助・交付金等により、重点的に取り組んでいるところです。

貴協会の皆様方におかれましては、これらの事業の着実な推進とともに、大規模災害時のみなと機能継続計画(BCP)に基づき連携を図っていただいており、安全で安心な、また、地域のなりわいににぎわいを支える魅力あるみなとづくりに、引き続き御理解と御協力をお願いいたします。

結びに、貴協会の更なる御発展と会員の皆様方の御健勝を祈念いたしまして、新任の挨拶といたします。

協会活動報告

富士砂防事務所 ICT演習・講習会

国土交通省富士砂防事務所は2025年11月28日に、建設関係技術者を対象とした「BIM／CIM演習～ICTを活用した技術体験～」を開催しました。事務所で「ARを活用した出来形管理図表作成とBIM／CIMハンズオン講習」と題した座学講習と富士宮市上井出地先の大沢川扇状地のストックヤードに移動して、ICT機器を使用したAR撮影による出来形管理や3次元測量を実演しました。

12月15日と16日の2日間、大沢川遊砂地で無人化施工バックホウの見学会を開催しました。見学会では、無人化施工やロボQSなどについて説明がされた他、参加者はロボQSが装着されたバックホウを操縦しました。



建災防富士分会 富士市建設業組合 安全祈願祭

建設業労働災害防止協会静岡県支部富士分会（井上有之分会長）と富士市建設業組合（遠藤典生組合長）は、米之宮浅間神社で1月8日に安全祈願祭を開催しました。当日は、分会員や組合員、富士労働基準監督署も参加し、神前に玉串を奉奠（ほうてん）し、1年の無事故無災害を祈るとともに安全活動を推進していくことを誓いました。



2026年新年互礼会

1月14日に、富士市内で2026年新年互礼会を開き新年を祝いました。当日は同協会員のみならず、国会議員の細野豪志氏、田中健氏、深澤陽一氏や、静岡県議会議員、関係官庁の幹部職員らが出席し、歓談を楽しみました。



建災防富士分会 安全パトロール

12月～2026年4月には、会員企業が施工する現場の安全パトロールを行いました。12月は石井組と佐野藤建設、井上建設、2月は井上建設と藤島組、4月は中村組と三与建設の工事現場をパトロール。工事概要や作業内容、施工現場・事務所や安全掲示板を確認し、適切な安全対策を指導しました。



協会活動報告

富岳館高校 出前講座

富士土木事務所、富士建設業協会などで構成の富士どぼくらぶは12月12日、富岳館高等学校で出前講座を開き、同校3年生の生徒に建設業の魅力を伝えました。中沢川と弓沢川の合流部から約100m下流の災害現場で研修を行い、生徒たちには現場の進捗状況を確認してもらいました。

1月16日にも開催。講師役として、西尾組、中村組、富士設計、三和電気工事が参加し、生徒に「測量・設計」「インフラ全般」「建築」「土木」「災害現場」とテーマごと、班に分かれて1年間で学んだことを発表してもらいました。



富士土木事務所・交通基盤部と意見交換会

12月10日には、富士市内で静岡県富士土木事務所と交通基盤部との意見交換会を開きました。同協会の正副会長・理事・役員、富士土木事務所・交通基盤部の幹部職員らが参加し、地域建設業の現状や課題について意見を交わしました。

担い手不足解消に向けた取り組みや建設発生土対策、道路啓開の他、下田土木事務所が進めてきた道路施設の包括管理業務委託やサマertime導入について担当職員が紹介した後、意見を交わし、同協会からは安定した工事量の確保や酷暑対策、発注者による安全パトロールの実施などについて要望が挙がりました。



富士農林事務所との意見交換会

2月5日には、富士市内で静岡県富士農林事務所と意見交換会を開き、同協会の正副会長・理事・役員、富士農林事務所の幹部職員らが参加し、地域建設業の現状や課題について意見を交わしました。

当日の意見交換会では、同事務所が取り組んでいる農業農村整備や森林・林業の施策について担当職員が紹介した後、意見を交わし、同協会からは、適切な入札時期や工期設計の他、設計内容・単価、業者選定などについて要望が挙がりました。



協会活動報告

建災防富士分会 講習会を実施

4月22日に、富士建設業会館で、フルハーネス型安全帯使用作業特別教育(全コース)を行いました。講習会では、学科・実技の講師として谷吉浩さん、実技の講師として深澤礎さんが参加。受講者は作業や墜落制止用器具、労働災害防止などに関する座学や、フルハーネス型安全帯を着用し、使用方法を実技で学びました。

また、5月26日には、富士建設業会館で「足場の組立て等特別教育講習」を開催しました。当日は山崎廣氏が講師を担当。参加者は、足場の組み立て作業の方法に関する知識の他、基本的な関係法令や、足場の労災に関する知識などを学びました。



令和8年度定時総会

5月19日に、富士市内で2026年度の定時総会を開催しました。役員選任では、井上会長を再任した他、遠藤祐佐副会長を再任。加えて、新しく三尾祐一副会長、遠藤夏美副会長、久保田貴久副会長を選任しました。議事では、25年度の事業報告や収入支出決算承認など、すべての議案を可決。また、同日は、富士地区建設事業協同組合、建設業労働災害防止協会静岡県支部富士分会の総会も行い、こちらも全ての議案を承認しました。



新任のごあいさつ



株式会社静岡支社沼津支局
遠藤立規

富士建設業協会の皆さまには、日ごろより建通新聞・静岡の活動に対しまして、ご理解・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

4月より静岡県東部地区を取材する沼津支局の配属となり、富士市および富士宮市を担当しております。3月末までは岐阜県を担当する岐阜支局に所属しておりましたが、2026年度からは地元静岡県に戻り、地元のため活動できることに喜びを感じています。

建設産業の皆さまは、インフラなどの社会資本整備はもちろん、多発激化する自然災害の対応など、地域社会を支える大きな役割を果たされております。中東情勢の悪化などに伴う建設資材の不足・高騰など、建設産業を取り巻く環境は決して良いと言える現状ではありませんが、地域の守り手である建設産業の皆さまに対し、少しでも貢献できるよう沼津支局員一同努力していく所存です。

私自身も、富士市・富士宮市の担当記者として、地域密着を心掛け、正確迅速な報道に専心し、富士建設業協会、そして建設産業の魅力発信に貢献してまいります。これからもご支援・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

最後に、貴協会のさらなる発展と、会員の皆さまのご健勝を心より祈念し、新任のごあいさつとさせていただきます。

電子申請で業務をもっとスムーズに!

建設現場労働者のための退職金制度

建退共
KEN TAI YO

電子化で、煩雑な申請や書類管理の手間を大幅に軽減できます。

オンラインで業務効率化! 工事関係書類の電子化にも対応! 発注機関等への提出作業が軽減!

詳しい情報はこちら ▶ [建退共](http://www.kentaiyo.or.jp/)

建退共加入事業所のみなさま

建退共の掛金が電子申請で納付可能になりました!

①電子申請方式とは

共済証紙に代わる「退職金ポイント」という電子ポイントを事前に購入し、被共済者の就労日数を登録した「就労実績ファイル」により、個々の被共済者の掛金として充当するものです。

②電子申請方式の申し込み方法は

電子申請方式申込書をダウンロードし建退共静岡県支部に提出。

電子申請方式のメリット

- ①金融機関で証紙を購入する必要はありません
- ②手帳への証紙貼付や下請への現物交付が不要
- ③共済証紙受払簿の作成・管理が不要
- ④新規手帳申込等がオンライン申請できます
- ⑤加入履行証明願の作成が負担軽減
- ⑥発注機関等への提出・提示書類が軽減されます

【電子申請方式の操作方法についてのお問合せ先】 TEL 0120-006-175
建退共静岡県支部 〒420-0851 静岡市葵区黒金町11-7-12階 TEL 054-255-6846



もっと知りたい建設業界

人と建設と未来ラボ



第128回 (-社)富士建設業協会親睦ゴルフコンペ成績表

令和7年12月3日 於 リバー富士CC

RANK	氏名	富士	甲斐	HDCP	NET
優勝	井出 恭平	42	39	16	65
準優勝	井出 勇次	50	45	21	74
3位	西尾 武博	45	43	12	76



編集後記

春は新入生・新社会人が誕生するなど明るい話題が多い季節ではありますが、この春はホルムズ海峡の緊迫化に伴う原油高や資材価格の動向に揺れ、国内のインフラ維持や強靱化への需要はかつてない高まりを見せています。

東日本大震災から15年という節目を迎え、災害に強い国づくりへの社会的使命が再認識されるなか、建築物のライフサイクル全体での環境対応など、新たな付加価値への期待も寄せられています。原材料の先行きへの警戒は続くものの、「確かな品質と信頼」で社会の基盤を支え続けるものづくりの力が、今こそ強く求められている春となりました。(H.I)

◆ 発行人 ◆ (-社)富士建設業協会 広報委員会
☎ (0545) 61-2838 <http://www.fujikenkyo.or.jp/>

広報委員メンバー

- 担当副会長…三尾祐一 ● 副委員長…佐野泰正 ● 委員…遠藤立規
- 委員長…石井 肇 ● 委員…鈴木美奈子
- 副委員長…鈴木統太 ● 委員…山口好美

(-社)静岡県建設業協会

広報誌「けんせつ静岡」～是非ご覧下さい～
<http://www.sizkk-net.or.jp/>



「どぼくってオモシロイ!」を静岡県から。